

## 参院選に向けた公認候補の第2次予備選挙を開催！

政治団体「緑の党 Greens Japan（共同代表：すぐろ奈緒）」は、今年7月に開催される第23回参議院選挙に向けて、第2次公認候補者の予備選挙を3月に実施し、結果を4月初旬までに発表します。それに伴い2月20日～3月5日の期間、予備選挙の候補者による立会演説会や記者会見などを全国各地で開催します（別紙ご参照）。予備選挙の投票期間は3月6日～3月13日です。第2次予備選挙による候補予定者の募集人数は、全国比例区4名です。クオータ制を導入している予備選挙では「2013参議院選挙要綱」第4条に則り立候補者に女性がない場合は不成立となります。※予備選挙の詳細は、緑の党HPからご確認下さい。 [http://greens.gr.jp/2013kokkai\\_info/4720/](http://greens.gr.jp/2013kokkai_info/4720/)

### 【選考方法】

緑の党では参院選の公認候補者を選ぶ方法として、参加型民主主義の実践である①会員による予備選挙と②候補者選定委員会による直接選出の2つの方法で行います。また同時に10人を選ばず、第1次選考（2012年11月下旬）、第2次選考（今年3月）の2段階での選考を行います。第1次選考では予備選挙の結果、1名（すぐろ奈緒）を選出しました。ご理解の上、周知にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。 [http://greens.gr.jp/2013kokkai\\_info/4197/](http://greens.gr.jp/2013kokkai_info/4197/)

### 【第2次予備選挙概要】

- ・応募資格:①緑の党会員（サポーターは含まず）  
②選挙公示日までに被選挙権を有する人（日本国籍を有する満30歳以上の人）
- ・募集人数：全国比例区の立候補者4名
- ・選挙期間：2013年2月16日～3月5日
- ・選考方法：会員による予備選挙（注：クオータ制を組み込んだ連記式投票）
- ・投票期間：2013年3月6日～3月13日（※当日の消印有効）
- ・緑の党規約：<http://greens.gr.jp/about/kiyak/>  
（注）「クオータ制を組み込んだ連記式投票」：第2次予備選挙においては比例区4名の候補予定者選出の為、選挙人は4名まで投票することができる。また、その半数は女性でなくてはならない。

### 【民主的ではない参入障壁】

緑の党のような、政党要件のない政治団体が参院選の全国比例区に名簿を届け出る場合は「選挙区含め候補者10名以上」が要件となっていることから、少なくとも10名の公認候補者を決めて2013年7月の参議院選挙に挑むことになります。

これは「供託金制度」と併せて新規政党に非常に不利な政党政治への参入障壁です。ドイツやフランスなど多くの欧米諸国では供託金はゼロ、イギリスや豪州などでも10万円以下です。ところが日本の場合は10人で6000万円の供託金（参加料）が必要で、選挙運動資金も含めれば最低でも1億円が必要です。この「壁」を超えるために緑の党は募金のキャンペーンを行っています。

<http://greens.gr.jp/event/campaign/>

■お問い合わせ：宮部彰（090-1548-5929）郡山昌也（080-5184-2095）井奥雅樹（090-4030-1219）